

記録的降雨！

9/9～10にかけて台風の接近で、県西地域では記録的な降雨となりました（古河297mm、下妻228mm、坂東264mm：気象庁データより）。鬼怒川の堤防決壊は勿論ですが、利根川の支流になる小さな一級河川や用水路の殆どが氾濫し、各地域で湖沼状態になり今日現在でもまだその様な場所が残っている状況です。範囲が広域すぎて県西地区全体の農作物の被害状況の詳細はまだわかりませんが、現段階で把握しているヒロベジ圃場の情報をお届けいたします。

ヒロベジ圃場の降雨前の定植率は、キャベツ100%、レタス類45%となっていました。また、先週末から降雨続きで定植作業や防除作業がままならない中で、今回の降雨となり定植済みの約70%が、一時的に冠水したと思われます。本日の午後には水も引きましたが、それでも20%前後が未だに冠水状態となっています。これらの状況を踏まえて、秋作の出荷計画ですが、大幅な変更となりそうです。

【レタス類】 予定通りのスタートとなりますが、出荷数量については、10/上中旬が、本来の計画に対して40%前後。10/下旬が、本来の計画に対して20%前後。11月以降はこれからの定植となりますので、本来の計画通り（何事もなければ）。

【キャベツ類】 予定通り10/下旬～の出荷スタートは難しい状況で、11/上旬～の出荷スタートとなりそうです。出荷数量については、本来の計画に対して60%前後

【レッドキャベツ】 ほぼ全滅

※現段階では上記の様な見解になりますが正直な所、それぞれの出荷間際まで詳細は把握できません。また、出荷スタートしても品質は、良品になるかどうかとも疑問です。今後毎週のヒロベジ新聞でご報告させていただきます。

湖沼状態の一級河川



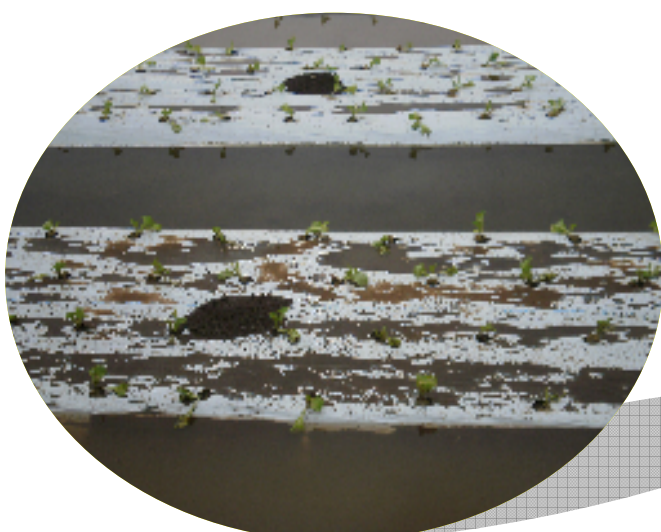
鬼怒川の河川敷(定植したレタス全滅)



ほぼ水没したレタス



冠水したと思われるリーフ



難は逃れたが泥だらけのリーフ



水没したレタス



傾斜地でも 2/3 は水没したキャベツ



傾斜地のリーフ



一時的に冠水したと思われるレタス



全滅と思われるサニー



冠水したと思われるキャベツ



湖沼状態の利根川沿い圃場地帯
この中にレドの圃場有

